

# 夢咲かせよう 立志の丘で

学校通信

平成27年4月1日号  
地域ダイジェスト版  
No.38～No.42

## 学校評議員会 開催

2月20日(金)の午後に、平成26年度2回目(最後)の学校評議員会を開催いたしました。

評議員4名のうち、授業参観された方は、2名でした。

授業参観が終わり、学校経営説明、アンケート結果、学力向上、美術公開授業等について、校長及び教頭より説明がありました。質疑応答があり、その後、各評議員の方からご意見がありました。来年度に向けて、更に教師集団、生徒の意欲を向上させてほしい、と激励の言葉をいただきました。

## 総合的な学習の時間 発表PART III

2月23日(月)、6校時に1年生が、総合的な学習の時間において、「秋田の冬の行事」について、今まで調べたことやそれに対する自分たちの考えを発表し合いました。

グループは、AグループからJグループまでの10に分かれていて、各グループ5～6人の構成員でできています。

集会の趣旨を学年主任の杉山先生から聞き、最初の20分は、自分たちが調べてきたことの交流を行いました。

交流が終わってから、各グループの代表が発表し、討議しました。

各グループ、「刈野の大綱引き」「横手のかまくら」「なまはげ」「角館のお祭り」について調べて、自分の考えを述べました。

考えた意見は次の事柄です。

- ・行事についてリピーターをつくるにはどのようにすればよいのか。
- ・実際に綱引きに関わったことについて、伝えていきたい。細かいことを伝えていきたい。
- ・伝統行事を継続していくことは大変なことだと実感した。その中でも、自分たちでできることは何か、それらを伝えていきたい。
- ・人手不足解消のアイデアは2つだと思う。1つは、企業との合同開催、そしてもう一つはイベントへ参加してもらうこと。
- ・大綱引きの「綱よい」に参加したのだが、小学校6年生よりも中学校1年生の方が大変だと思った。発表を聞いてこのことに共感した。
- ・祭りの難しさを伝えていきたい。誰でもできる、を心がけたい。少しずつやっていきたい。
- ・小さい子も楽しめるお祭りにしていきたい。
- ・お祭り(角館)について、もっと詳しく教えてほしい。(聞き手の反応)
- ・行事についての課題などを、包み隠さず出してほしい。参加してくれた人が後悔しないように。遠いところから来てくれた人が、また来てくれるためにも、課題を最初から出して、理解してもらう。
- ・行事について、企画者、参加者の双方から意見

交換できる場があればよい。

この他に、説明する人の言葉遣いなどがよかった、自分も見習いたい、という発表態度に関する感想も述べられました。

## 3年生激励会

2月25日(水)の6校時に、体育館で全校生徒による「3年生激励会」が行われました。1・2年生の生徒会執行部を中心に、3年生に内容を気付かれないようにして準備を進めてきたものです。執行部の呼びかけに応じて、1・2年の全生徒が、色紙を書いたりキャプテンはダンスの練習をしたりと取り組んできました。会の次第は次のとおりです。

～3年生入場～

- |                                    |          |
|------------------------------------|----------|
| 1 はじめの言葉                           | 2 O×クイズ  |
| 3 ムービー                             | 4 生徒会長の話 |
| 5 校長先生のお話(教頭が代理で)                  |          |
| 6 プレゼント贈呈(卒業記念タオル、各部後輩たちから先輩たちへ色紙) |          |
| 7 くす玉                              | 8 終わりの言葉 |

～3年生退場～

ゲームで盛り上がり、ムービーで3年生のこれまでを振り返ってシーンとしたり、色紙を渡す場面では各部の後輩から感謝の言葉、先輩から激励の言葉が贈られたり、サプライズのダンスや出し物があったりと、とても楽しく心温まる時間となりました。最後には、3年生全員により「くす玉」が割られ、3年生を拍手で送りました。

すばらしい会を企画し準備してくれた生徒たちに感謝したいです。

また、3年生には、未来に向かって頑張ってもらいたいと思います (教頭記)



## 図書委員会による集会

2月27日(金)の始業前に、図書委員会による次の内容で全校集会がありました。

- 1 各学年図書委員が推薦する本(ブックトーク)
- 2 本校の読書ベスト5
- 3 図書貸し出し数ベスト3(各学年)の表彰

1について、1年生から3年生までの推薦ブックトークがありました。1年生の菅原翔哉さんは、「プレッシャーに負けない」、2年生の高橋みらのさんは、「学年でピリのギャルが1年で偏差値を40上げて、慶応大学に現役合格した話」、伊藤えみりさんは「高校受験にすぐにできる40のこと」でした。これらの本のエキスを分かりやすく解説してくれました。

2 本校の読書ベスト5は、次のとおりです。

- 1位 AB型自分の説明書
- 2位 黄色い本
- 3位 熱中！ソフトテニス部
- 4位 リアル鬼ごっこ
- 5位 A型自分の説明書

**3 図書貸し出し数ベスト3**は、1年生のベスト1の生徒が51冊も読んでいて、感想発表では「本も好きですが、図書室も好きです。」と述べてくれました。2年生、3年生も、事前に順位を知らされていなかったため、ベスト3に選抜された生徒は驚きと喜びの表情をスピーチで見せてくれました。

朝の集会で時間が短い割には、充実した内容でした。図書委員会のみなさん、集会を企画してくれてありがとうございました。

### 卒業記念品の時計が設置されました

平成26年度卒業生（第3期生）の卒業記念品の時計（外用）が、2月27日（金）に設置されました。

卒業生のみなさん、ありがとうございました。

### ぞうきんをいただきました

3月4日（水）の昼に西仙北地区老人クラブ女性部（渡辺睦子会長）の代表お二人が来校し、ぞうきんを80枚贈呈してくださいました。新入生に一枚ずつ配りたいと思います。

老人クラブの皆さん、本当にありがとうございました。



### 第三期生 卒業証書授与式 挙行

3月7日（土）、曇り空の穏やかな春の<sup>きざ</sup>兆しの中で、平成26年度大仙市立西仙北中学校第三期生卒業証書授与式が、午前10時から予定どおり行われました。

大仙市教育委員会から教育研究所所長、24名のご来賓の方々、そして保護者の皆様にご臨席いただき、証書授与、校長式辞、PTA会長お祝いの言葉、送辞、答辞、在校生の歌、卒業生の歌等、感動、感激のうちに終えることができました。



特に、現生徒会長の送辞、前生徒会長の答辞では、原稿をほとんど見ずのスピーチ、内容も充実しており、来校者をうならせるものとなりました。

圧巻は、1・2年生の合唱と3年生単独の合唱です。

1・2年生は「ふるさと」（『嵐』の曲）の合唱です。合唱が、始まると、対面している3年生の側からすすり泣きが聞こえてきました。男声も女声も、それぞれ大人の声に近くなり堂々とした、

それでいて感情の込もった合唱でした。

お返しの3年生は、いきものがかりが歌っている「歩いていこう」。三部合唱で、3年生が歌います。歌い出したとたん、一人の3年生男子が号泣し始めました。隣の生徒は、えっ？と驚いて隣を見ますが、歌を歌わなければならないので、一生懸命歌います。号泣が止まりません。目頭を押さえて、しゃくり上げて、今にも座りそうになりながらも歌おうとします。隣の生徒もその涙に誘われて、涙を流しながら歌います。女子生徒もあちらこちらで目を真っ赤にして歌います。涙に負けずに歌います。聞いている私たちの目もうるうるになってきました。でも、3年生は、3年分の気持ちをしっかり込めて、最後まで歌い切りました。言葉にならない感動でした。

校歌を歌う場面になりました。校歌を歌っているときも、3年生の側からすすり泣きが聞こえてきます。もう校歌を歌う機会は、そんなに多くはないと思います。在校生の声が聞こえてきます。卒業生を送る、という気持ちの込もった校歌でした。

3年生退場のあと、学級写真を撮影し、卒業生は最後の学級会。

門送りは、生徒会執行部が玄関で3年生を迎えて、エールを送りました。

エールの後、吹奏楽部の演奏があり、それから3年生が進みます。全員、道路に下りたら、今度は2年生の部活動の主将が、外のギャラリーに上がって、餅まきをしました。たくさんの餅が卒業生に飛びました。餅まきの後に、「タイガーラグ」で踊り歌い、卒業を祝います。そして最後に、クラッカーがあちらこちらからパ〜ン！パ〜ン！となり、門送りが終わりました。

生徒会執行部のみなさん、そして1・2年生のみなさん、温かい門送りをありがとうございました。

3年生のみなさん、卒業おめでとうございました。さようなら。

### 行ってきました 修学旅行

3月16日（月）から始まった2年生の沖縄修学旅行、3日間の全日程を終えて無事に帰ってきました。ブログで毎日発信しましたが、再度振り返り、おおよそのところを報告いたします。

#### ◇第1日目 離陸、那覇国際通り自主研修、交流

前日の放射冷却で6時半から始まった出発式は−3℃での会でした。女子生徒は、これから始まる暑い沖縄に備えて、すでにいわゆる生足。職員はヒートテックの下着で暖房完全防備でしたが、それでも寒い朝となりました。

送って来てくれた保護者のみなさんに、「行きます」の挨拶をして、バスに乗り込みました。

途中、東北高速道路の金ケ崎パーキングでトイレ休憩。仙台空港に予定より30分も早く着きました。11時40分の出発までしばし待機しました。手荷物チェックを終え、搭乗ゲート待合室で、時間にゆとりがあったため、昼食としました。朝食を早朝に取ってきたので、とても美味しい昼食となりました。

定刻の午後3時30分、真夏の沖縄に遂に到着。気温は23度くらいでむし暑かったです。生徒はすぐさま上着を脱いでワイシャツ姿に変身しました。

那覇空港で、沖縄中部観光バスのガイドさんと運転手さんに挨拶をし、西南観光ホテルまで行き、バスから降りました。

ホテル近くの公園で自由行動についての約束を確認し、いざ自由行動へ。

自由行動の最初は、市内を通っているモノレールの「ゆいレール」に乗りました。国際通りには、牧志駅、見栄橋駅、県庁前駅の3つしかありませんが、市民の感じがつかめたと思います。その後、各グループの計画に沿って自主研修を終えました。

自主研修が終わってから、巨大シーサーの前で班ごとに写真を撮影してもらい、糸満市中学生との交流をするほしぞら公民館へ移動しました。

交流では、校長挨拶で、「秋田の歌で、昨年は『わかば』を歌いましたが、今年は成田為三作曲の『浜辺の歌』を歌います」と言って、一番を歌いました。8分の6拍子を日本の歌に初めてもちこんだのが成田為三であることも紹介しました。

糸満市教育委員会の上田先生からも挨拶があり、学びの体験事業で太田中学校、太田南小学校に今年度3日間訪問したこと、全国学力学習状況調査で秋田県はいつも一番ですばらしいですが、沖縄県も小学校で20番台まで来ました、とありました。

その後、糸満中学校の生徒二人が沖縄戦のカラー映像の解説をしてくれました。

次に本校の全員で、ふるさと(「嵐」が歌った曲)の合唱をプレゼントしました。また有志によるダンスも披露しました。

最後に、全員が輪になってエールを叫びました。久しぶりの再会生徒もあり、なごやかなうちに交流会が終わりました。

その後、隣のホテルまで歩き、支配人に挨拶をし、それぞれの部屋に行き、就寝となりました。

◇第2日目 首里城、千秋の塔、ひめゆり平和祈念資料館、バーベキュー、島唄ライブ・エイサー鑑賞

朝食時間前に食堂に入ってきて、バイキング料理を美味しく食べたグループがいました。

朝食を終え、朝の集いも終わり、部屋を点検してもらい、早速バスに乗り込みました。

ガイドさんに、おはようございます！は、男性が「ハイサイ」女性が「ハイタイ」と元気よく挨拶しました。

この日は、5つの体験です。

最初は首里城。沖縄には9つの世界遺産があり、首里城もその一つで、世界遺産は9つのまとまりとして登録されています。

首里城を後にし、摩文仁(まぶに)の丘の千秋の塔で、田口輝さんが代表で献花をしました。輝さんは、「二度と再び戦争が起きないことを祈ります」と塔に向かって話し、沖縄で戦死した秋田県人の霊に全員で黙祷を捧げました。

ひめゆりの塔訪問は、自分たちとおなじ年代の女子生徒が、命を失ったり、生き延びたりしたお話を映像で聞くと生徒の顔の表情は厳しくなっ



きました。戦争の悔しさ、無念さを感じた時間でした。

昼食は、お土産と食堂が一緒になった「でいご」ですませ、そのお店でお土産を買いました。

マリンスーツは、最初、全員でウエットスーツを着て合同写真を撮りました。

次に、女子がバナナボートに乗ってシュノーケリングをしました。その間、男子は海で漂い、水と戯れました。

女子はシュノーケリングが終わってから、バナナボートで水上スキー並みに海上をグルグル回りました。スピードが速くバナナボートの上から海に落とされたグループがありました。

女子から男子にバトンタッチ。私は、度付きのシュノーケルグラスのおかげで、熱帯魚がとてもよく見えました。海の中は無音で魚たちが自由きままに泳いでいる様に夢中になり、グループから外れてしまい、インストラクターに連れ戻されたりしました。シュノーケリングが終わってからバナナボートのジェットスキーは、あまりの振動とバウンドで6人のうち5人が振り落とされました。「無残」の終わりとなりました。

シャワーと着替えをすまし、しまんちゅクラブに到着し、お菓子体験、シーサー作り体験をしました。出来立てのサーターアンダギーをいただきましたが、熱くてホクホク、とても美味しかったです。

夕食はバーベキュー。お肉食べ放題。満足のいく夕食でした。

この日の締めは、島唄ライブとエイサー。演じる方が素晴らしければ、それに応える本校生徒もノリノリでした。

エイサーが終わってから、4人が本日までの感想発表。最初に竹村明葵さんが次のように深い感想を述べてくれました。

「摩文仁の丘でたくさんの秋田県人が戦争で亡くなったこと。続く『ひめゆりの塔』で自分たちと年齢のあまり変わらない女子学生がどんな気持ちで戦争のために死んでいったのか、そしてその人たちのことを思うと自分たちはこれからの人生を大事に生きていかなければならない。」

長かった一日の最後は、お土産を宅配便で送る作業でした。その作業を終え、就寝となりました。

◇第3日目 美ら海水族館、帰校

この日も朝食時間より早い時間に食堂に姿を現した女子グループがいて、元気に食事をとりました。

最終コース、美ら海水族館までは長旅となりましたが、ガイドさんから沖縄県のお墓の話や沖縄の方言の話を聞いて、あっという間に水族館に到着しました。

水族館では、合同写真撮影の後、中に入り、巨大なジンベイザメや、前日グリーンフラッシュビーチのシュノーケリングで見た魚を全て鑑賞することができました。圧巻は、オキちゃん劇場、イルカのオキちゃん他、ゴンドウクジラの芸に感嘆の声をあげました。

昼食は、バスの中で取りながら、那覇空港に向かいました。空港に着いたのが出発時間1時間前の1時15分。他の修学旅行隊もあり、空港は人の群れでごった返しておりました。荷物をフロ

トに預け、自分たちの手荷物をチェックし、なんとか予定の2時15分までに全員が飛行機に乗りました。しかし、飛行機は予定時間よりも15分ほど遅れて出発しました。

帰りの飛行機は、出発こそ遅れたものの順調で、仙台空港に5時頃に到着。それからバスに乗り込み、夕食の弁当を食べました。

トイレタイムは、長者原と錦秋湖パーキングエリア。学校に着いたのは午後8時46分。全ての保護者の皆様と本校職員の熱いお出迎えがありました。

生徒は、すぐに生徒玄関前に入り、解散式と解団式を行いました。実行委員代表の伊藤えみりさんが、修学旅行で得た力を明日からの生活に生かしていきたい、と力強く挨拶しました。

全ての内容が終わって、これで終わりかな？と思ったところに、有志4人が「ラッスンゴレライ」のリズムネタで、添乗員の池田さんに感謝の言葉。池田さん思わず、涙でうるうる。池田さんに、三笠写真の田村さん、3日間本当にありがとうございました。

お出迎えの保護者の皆様、遅い時間にもかかわらず、本当にありがとうございました。

3日間、いろんな生徒がヒーロー、ヒロインになりました。池田さんからもお話がありました。3日間で、生徒の皆さんは、成長したと思います。そして、次のステップ～3年生～への足場がきちんと築かれたと思いました。

修学旅行実行委員会の皆さん、本当にありがとうございました。そして、修学旅行で毎日、感動を与えてくれた全ての生徒の皆さんに感謝いたします。3日間の沖縄の快晴と一緒に、清々しい皆さんを見ることができて幸せでした。

## デンマーク研修報告会 西仙北高校の先輩の話を聞く！

3月17日(火)、6校時に1年生が、デンマーク研修に行った西仙北高校の先輩たちの研修発表を聞きました。

場所は、本校2Fの多目的ホール。6人の高校生がパワーポイントを使いながら、分かりやすく報告してくれました。

表題は「デンマーク人から何を学びますか？」～デンマーク社会福祉研修で学び、皆さんにぜひ伝えたいこと～。次の順で話してくれました。

- 研修の目的
- 研修日程
- 知的障がい者文化センター
- 高齢者施設
- デンマークの教育制度（幼稚園、国民学校、高等学校）
- デンマークの福祉制度
- まとめ

その後、1年生から様々な質問がされました。それら全てに高校生は明確に答え、さらに「分からないことがあったら一つ残らず聞いてほしい」と言う高校生の先輩はとてまかっこよかったです。

デンマークの福祉の充実ぶり、デンマーク人のポジティブな気質、お互いを尊重・尊敬（リスペクト）し合う考え、そのために貫かれた教育の在り方など、考えさせられることばかりでした。

本校の1年生の積極的な質問、感想発表した末希さん、優弥さん、謙吾さん、(阿)みなみさん、

終わりの挨拶をした綾香さん、それぞれの内容がとてもすばしかったです。

1年生にとって、身近な高校生の先輩から学び、憧れをもつ時間となりました。（教頭記）

## 奥州市オープン東北中学生強化交流大会 女子団体 準優勝！

2月21日(土)～22日(日)、岩手県奥州市総合体育館で開催された標記大会で、本校女子バドミントン部は、準優勝の栄誉に輝きました。

◎第4回奥州市オープン東北中学生強化交流大会  
女子団体 準優勝（24チーム参加）

◇予選リーグ Aブロック 6チーム  
西仙北中学校 3勝2敗 3位

◇決勝トーナメント

※試合はゲームの勝敗が決まった段階で打ち切りとなりました。

- ・1回戦 西仙北中〇2-0●仙台市立八乙女中
- ・2回戦 西仙北中〇2-0●北上市立南中
- ・3回戦 西仙北中〇2-0●滝沢市立滝沢第二中
- ・準決勝 西仙北中〇2-0●大仙市立大曲中
- ・決勝 西仙北中●0-2〇奥州市立前沢中

◎第20回Jr.ユースフットサル大会 準優勝

2月21日開催された「第20回 Jr.ユースフットサル大会」で本校の2年生 鎌田羅衣 さんが所属している神岡 FC ジュニアユースが準優勝の栄誉に輝きました。初戦から3回戦まで勝ち上がり、決勝は大曲中学校サッカー部との対戦で惜敗したそうです。鎌田さんおめでとうございます。

## 平成27年度定期人事異動

今年の定期人事異動が3月25日新聞朝刊に掲載されました。本校では次の方々の転出・退職・転入がありましたので紹介いたします。（敬称略）

◇転出・退職

- 校長 佐藤 心一（仙北市立角館中学校へ）
- 教員 古屋 英美（退職）
- 教員 今野 悦子（秋田県教職員組合へ）
- 教員 芳谷由佳子（大仙市立大曲中学校へ）
- 教員 瀬田川恵子（退職）
- 教員 泉 徳人（大仙市立大曲中学校へ）
- 教員 三浦 翔太（仙北市立生保内中学校へ）
- 図書支援員 長澤久美子（退職）

◇転入

- 校長 小笠原 晃（大仙市教育委員会から）
- 教員 大畑 宗樹（大仙市立協和中学校から）
- 教員 井合 潤子（大仙市立南外中学校から）
- 教員 杉山 大樹（大仙市立仙北中学校から）
- 教員 奥田 悠夏（大仙市立大曲南中学校から）
- 主任学校栄養士 藤澤 一子（大仙市立太田中学校から）
- 栄養職員 齋藤 麻里

本校校長として、西仙北東中学校2年間、西仙北中学校3年間と、西仙北の地に5年間お世話になりました。赴任当初は、「刈和野の大綱引き」も「ばっこ杉」も「雄清水、雌清水」も「乙越(おとごえ)沼」もあやふやでした。今ではすっかり私の身体にしみこんでおります。

この5年間、皆様には本当にお世話になりました。学校通信をお読みいただき、学校へのご支援ご協力、本当にありがとうございました。佐藤心一